

## 第1学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

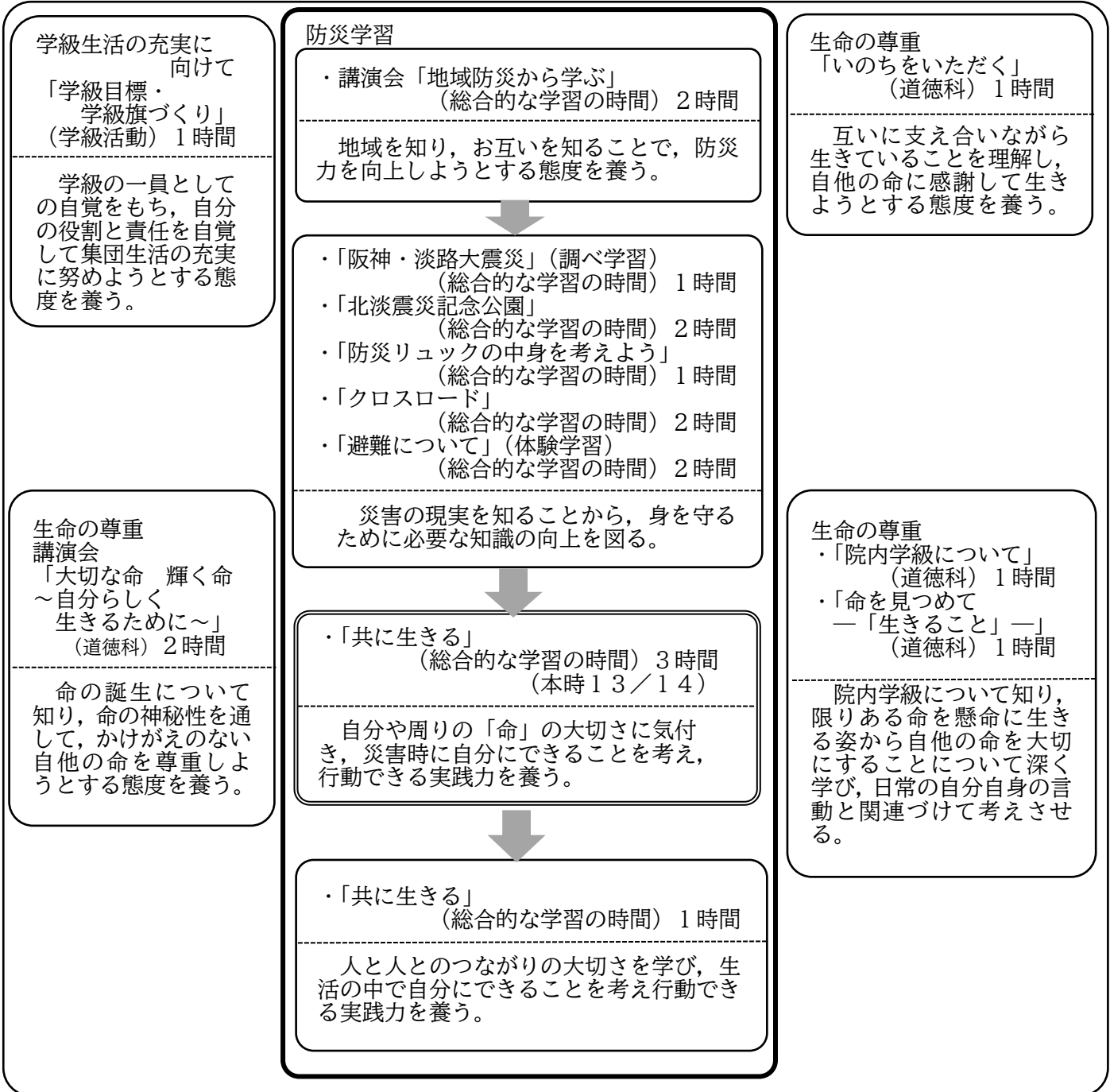
1 主 題 共に生きる ～一人一人の命が輝く生き方を求めて～

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

人と人がつながり、互いに支え合うことの大切さを理解し、あらゆる人々の人権が尊重された社会を実現しようとする態度を養う。

4 指導計画



## 5 本時の学習

### (1) 目標

人と人とのつながりの大切さに気づき、生活の中で自分にできることを考え、行動しようとする意欲や態度を養う。

### (2) 普遍的な学習のテーマ 共生

個別の人権課題名 災害時における人権問題

### (3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 前時までの学習を振り返り、「16歳の語り部」から「雁部さんたちが私たちに伝えたいこと」は何か発表する。	○これまでの学習で学んだことを振り返らせる。 ○東日本大震災を経験した子どもたちの「体験談」を読むことで、いつ起こるかわからない災害に向き合い、日常の小さな幸せに感謝し自他を大切に生きてほしいという願いを感じ取らせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">かけがえのない「命」を守るために、自分ができようことを考えよう。</div>	
2 自分たちと変わらない年齢で震災を体験した人たちの話から、災害時に自分自身や周りの「命」を守るためにできるようになりたいことを班で話し合い、発表する。	○自分自身や周りの「命」を守るために、何ができるかを具体的に考えさせる。 ①②
3 本時のまとめをする。	○友達のことを尊重し、一緒に実践していこうという気持ちを大切にさせる。 ①②

### (4) 評価

・災害時において自分自身や周りの「命」を守るためには、一人一人が主体的に行動する必要があることを理解できたか。 【知的側面】①

・他者の意見をしっかりと受け止めるとともに、自分の考えを表現することができたか。

【技能的側面】②